

きらめ
～煌く海、瞳輝く、実りのまち～

しようどしま



町広報

企画・編集/小豆島町企画財政課
〒761-4388 香川県小豆郡小豆島町池田2100-4
<http://www.town.shodoshima.lg.jp/> E-mail

2012年9月1日発行

TEL0879-75-1800 FAX0879-75-1500
olive-kikaku@town.shodoshima.lg.jp

No.78

9
月号

「おいしくできるかな」

～福田公民館、オリーブを使ったパン作り教室から～

- オリーブで健康・長寿の島づくり…… P2
- 敬老会の日程について…………… P4
- 町長の「八日目の蟬」記 セレクション…… P5
- 新たなまちづくりへ向けて…………… P6
- 第6回小豆島高校オリーブ料理
フェスティバル… P9
- 三都半島第3回フォトコンテスト
受賞作品のお知らせ… P10
- 暮らしの情報…………… P13
- 暮らしのカレンダー…………… P15
- 小豆島を元気に！ 私の提言…………… P16



オリーブで健康・長寿の島づくり

本町では今年度から、オリーブによる健康・長寿の島づくりに本格的に取り組んでおり、地域・家庭・学校など町ぐるみで、楽しみながらさまざまな活動が行われています。

今回は、オリーブによる健康・長寿の島づくりの取り組みをご紹介します。



オリーブオイルを使った親子料理教室

オリーブによる健康・長寿の島づくりの取り組みの概要については、広報6月号の折込チラシで紹介しました。5月に学校給食で使用される調理用油がオリーブオイルに切り替わったのを皮切りに、さまざまな活動が始まっています。

取り組みのポイントはその成果を内海病院の医師の皆さんの協力を得て、科学的なエビデンス（根拠）を確認しながら進めることです。オリーブが健康に良いことを実践データで示しながら、オリーブの効果を科学的、理論的に小豆島から世界に発信していきます。また、この取り組みは、地域活動の拠点である公民館でもさまざまな活動が行われており、地域の皆さん誰もが交流を深めながら、参加できる地域おこしでもあります。

オリーブについて、学び楽しみながら健康づくりに取り組んでみませんか。

現在進めている取り組みをご紹介します

◆学校給食におけるオリーブの全面的な活用

5月から学校給食の調理用油として使用していた「なたね油」が、「オリーブオイル」に切り替わりました。

切り替えの初日は、魚のフライの揚げ油やサラダのドレッシングにオリーブオイルが使われました。

給食を食べた星城小学校の児童の皆さんは、「魚のフライがカラツとしていたし、サラダもすごく風味があって食べやすかった。」と、おいしそうに食べていました。



オリーブオイルで調理された給食を食べる児童たち

◆事業の推進役となる保健師・栄養士等伝道師研修会の実施



伝道師研修会

5月の下旬から6月の下旬にかけては、保健師、管理栄養士、学校の養護教諭、栄養教諭の皆さんを対象に食生活と健康、オリーブとその機能性、生活習慣病などをテーマに、さまざまな講師による研修会が開催されました。

参加者は、「新しく知り得た内容も多く、大変勉強になりました。今後は、現場の状況にあわせて、どのように実践していくか考えたいです。」と話していました。

小豆島町食生活改善推進協議会会長の 大川さち子さんにお話を伺いました



料理教室での大川さん(写真:中央)

小豆島町食生活改善推進協議会は、「私たちの健康は、私たちの手で」のスローガンのもとに活動を行っています。

以前から健康に良いといわれるオリーブを使った料理教室などを行っていましたが、今年になって協議会のメンバーを対象にしたオリーブ料理講習会に予想以上の参加者が集まるなど、オリーブに対する関心が高まっているのを感じます。

今後は、公民館活動だけでなく、各地区のもっと小さな単位での活動でもオリーブを活用した食育の推進を行い、皆さんの健康・食に対する意識が高まっていければと思います。

◆家庭でできるオリーブオイルを使った料理教室
「食育月間」である6月には、各公民館の職員、小豆島町食生活改善推進協議会の皆さんを対象に、専門の講師を招いてオリーブを使って簡単にできる健康料理教室が行われました。
また、食生活改善推進協議会の皆さんは、協議会のメンバーを対象としたオリーブ料理講習会を実施しており、学んだオリーブ料理の知識を共有し、各地区の公民館などで料理教室などを開催



オリーブを使った健康料理教室

することで、家庭で手軽にオリーブ料理を作ってもらえるよう活動しています。

◆公民館を拠点に地域での普及を目的とした料理教室

公民館活動でもオリーブを使った取り組みが数多く始まっています。

上記で紹介しましたように、食生活改善推進協議会の皆さんが中心となった料理教室のほか、苗羽公民館ではオリーブ料理の食比べ、福田公民館ではオリーブを使ったパン作り教室などが行われました。

参加した皆さんは、「気軽に楽しく参加できるし、地域の人と交流を深められるので、今後も参加したい。」と話していました。
※イベント情報については、町広報などでお知らせしていきます。



料理教室の後には、食育講習なども行われています

小豆島高校生のオリーブ料理を サン・オリーブレストランで提供

8月には、サン・オリーブのレストランで、小豆島高校が毎年秋に開催している「オリーブ料理フェス



お客さんに料理を提供する小豆島高校生

ティバル」で優秀賞に輝いた料理をランチとして提供、レシピも展示紹介されました。

オリーブ料理フェスティバルは、生徒や地域の人が一緒になって独創的なオリーブ料理づくりに取り組んでおり、地域との交流を深めながら、オリーブの新しい魅力を高める場となっています。レシピを考案した生徒の皆さんは、「自分が考えた料理を食べてもらえるのは、本当にうれしい。また新しい料理を考えていきたい。」と話していました。

◆公立の医療福祉施設におけるオリーブの活用

7月からは、内海病院・介護老人保健施設「うちのみ」の給食で使用する調理用油もなたね油からオリーブオイルに切り替わりました。

炒め物や揚げ物などに使われる油にオリーブオイルが使われ、管理栄養士の堀田康枝さんは「切り替えて1か月経ちましたが、香りも思ったより癖がなく、揚げ物は大量調理でも今までの油と同じように使用で



料理にオリーブオイルをかける看護師さん

き、カラッと揚がって好評です。」と話していました。

敬老会のご案内

今年もお年寄りの長寿をお祝いし、町内各地区で敬老会が開催されます。

今年お招きする方は、昭和10年4月1日以前に生まれた78歳以上の2,974名です。対象の方には、各自治会より案内があります。(ただし、自治会によっては、対象の年齢を広げている場合があります。)

日程は次のとおりです。多くの方のご参加をお待ちしています。

平成24年度 各地区敬老会日程

地区	月日	時	会場
浜条	9月9日(日)	11:00	国民宿舎「小豆島」
北条	9月16日(日)	12:00	北条教育集会所
平木	9月17日(月)	11:30	国民宿舎「小豆島」
北地	9月15日(土)	11:00	ふるさと村交流センター
迎地	9月16日(日)	11:00	国民宿舎「小豆島」
上地	9月17日(月)	11:00	国民宿舎「小豆島」
東蒲生	9月16日(日)	10:00	国民宿舎「小豆島」
中蒲生			
西蒲生	9月17日(月)	11:00	蒲生公民館
入部	9月15日(土)	11:00	国民宿舎「小豆島」
中山	9月18日(火)	11:00	国民宿舎「小豆島」
室生	9月17日(月)	11:00	ふるさと村交流センター
二面	9月23日(日)	11:00	国民宿舎「小豆島」
吉野	9月17日(月)		対象者宅を訪問
蒲野	9月15日(土)		対象者宅を訪問
南蒲野	9月16日(日)	11:00	南蒲野公民館
神浦	9月16日(日)	11:00	神浦コミュニティセンター
西村	9月9日(日)	11:00	サン・オリーブ

地区	月日	時	会場
神懸通	9月9日(日)	10:00	草壁公民館
草壁本町			
草壁本町南			
片城	9月9日(日)	午後	安田公民館
安田			
橋	9月16日(日)	10:30	橋会館
岩谷	9月17日(月)	12:00	岩谷集会所
当浜	9月9日(日)		対象者宅を訪問
馬木	9月16日(日)	9:00	苗羽小学校体育館
苗羽			
古江	9月16日(日)	11:00	古江公民館
堀越	9月30日(日)	11:00	堀越公民館
田浦	9月17日(月)	11:30	田浦公民館
坂手	9月16日(日)	11:00	坂手公民館
福田	9月9日(日)	10:30	福田公民館
マリアの園	9月17日(月)	12:00	マリアの園
サンシャイン	9月19日(水)	11:30	ふるさと村交流センター

太陽光発電システムに関する 契約トラブルに注意しましょう！

再生可能エネルギーの利
用促進を目的として「住宅
用太陽光発電設備設置補助
金」がスタートしています
が、現在、町内で太陽光発
電システム契約に関するト
ラブルが見られます。ご注
意ください。

【事例1】突然事業者から
電話があり太陽光発電シス
テムを勧められた。その後、
営業担当者が自宅に訪問し
「発電分で昼間の電気料
金がタダになり、残った電
気を電力会社に売って太陽
光発電システムのローンに
あてれば自己資金がいらな
い」と説明されたので契約
した。しかしよく考えると
不審である。記入した書類
はすべて営業担当者が持ち
帰ってしまった。

【事例2】自宅に太陽光発
電システム販売業者から
勧誘電話があった。電話で
は「太陽光発電パネルをた
くさん設置すればそれだけ
たくさん電気を売ることが
できるのでローンをまかな
える」10年後にはローンを
支払ってしまったので

得」など勧められ、10年間
の実績があると言われた。
しかし事業者のホームページ
を調べると創業してまだ10
年に満たない会社であった。
この他、中国電力関連会
社のように名乗り電話をか
けてくる事業者や、発電量
や代金支払いについて虚偽
の説明をする事業者につい
て相談を受けています。

補助金をネタに契約を急
がせる、契約書の控えを渡
さない、クーリング・オフ
の説明をしないといった訪
問販売業者には警戒が必要
です。自宅への不意の訪問
や電話での勧誘を受けた場
合は、信用できる業者かな
ど十分考え、慎重に対応し
てください。不安な場合は
消費生活相談窓口にご相談
ください。

消費生活相談窓口

小豆県民センター消費生
活相談 ☎6212269
太陽光発電全般に関する
問い合わせ先

一般社団法人太陽光発電
協会 <http://www.jpaea.gr.jp/>
☎03-6206-1187

『手作り絵本教室』

小豆島に移住して創作活動をしているアーティストの吉田夏奈さんから、むとす館で、夏休みの子どものための手作り絵本教室のお手伝いをしてるので、よかったらのぞいてくださいという連絡がありました。

私は、大学生のころから帰省したとき、よく図書館に行っていました。決して読書好きだからではなく、新聞を読んだり、漫然と新刊書にばらばらと目を通すだけですが、それは、年を重ねた今も同じです。いつものように図書館に立ち寄ったついでに、手作り絵本教室をのぞいてみました。驚いたことに教室いっぱい

受けていました。私は、子どものころ何のとりえもなく、いるのかいないのかわからないような子どもだったので、楽しそうに絵本づくりをしている子どもたちをうらやましく思いました。

手づくり絵本教室は、図書館司書だった吉川照美さんがはじめて、もう34年になるのだそうです。地味な取り組みですが、子どもたちの夏休みのいい思い出になるだろうと思いました。

田舎の小さな町の図書館は、都会や大学の図書館に負けない役割を果たしているのかもしれない。全国どこでも、本屋さんが減っているの、図書館が充実すると、本屋さんは大変ですが、そのこととは別に、田舎の小さな町の図書館の役割は大切です。意外に都会の図書館よりも本揃えも



絵本作成の様子

よくて、利用者が少ないだけ新刊書などが都会よりも簡単に借りることができま

す。図書館が何よりもいいのは、気楽に立ち寄れて、知的な時間を持つことができることです。手づくり絵本教室などの地域の皆さん向けの講座や教室が開かれることもいいことです。

子どもたちの手づくり絵本には夢がいっぱいあります。その夢を叶えてほしいと思います。小豆島の小さな図書館での夏の思い出を、いつまでも反芻して、夢を叶えてほしいと思います。(8月9日掲載分から)

町長の「八日目の蟬」記は町ホームページに全文が掲載されています。

「島の食品のあれこれ」

Vol.20

「黒大豆煮汁の血小板凝集阻害効果(血液のサラサラ効果)の研究」

香川県産業技術センター発酵食品研究所

主任研究員 岡崎賢志

黒大豆の煮豆製造では、その工程中に余剰の煮汁が発生しますが、現在は廃棄されており、この煮汁の有効利用のために、まず黒大豆成分の血小板凝集阻害効果を検討しました。その結果、黒大豆および煮汁中には血小板凝集阻害効果があり、黒大豆中に含まれるアデノシンの効果であることが明らかになりました。表に示すように、黒大豆中にはアデノシンが豊富に含まれていることが分かります。

血小板は血液中に存在し、通常、出血した場合に凝集し、止血の役割を果たします。しかし、過度の凝集は時として血管を閉塞し、脳卒中や心筋梗塞の原因となり、これらは生活習慣病の中でも高い死亡率や重篤な後遺症が残ることが知られています。そこで、黒大豆等から摂取した成分

によって、血液が固まりにくくする(血小板凝集阻害)効果が期待されています。なお、これらはすべて試験管レベルの結果であり、実際に体内での効果を調べるために、更なる研究を行っていきたいと思います。

表 各食品中のアデノシン濃度の一例

少ない食品	濃度	多い食品	濃度
米	2.6	黒大豆	81.1
豚肉	0.5	はくさい	176.5
きゅうり	微量	トマト	136.5
ゴーヤ	8.1	レタス	60.7
たこ	2.0	しめじ	177.0
とうもろこし	3.6	パセリ	168.0

単位：風乾重100g当たりのmg数

新たな

まちづくりへ向けて

「地域おこし協力隊で地域に新しい風を！」

企画振興部企画財政課

課長 久利 佳秀

小豆島の人口は毎年減少しており、その数は年間500人にもなりません。この傾向を少しでも緩やかにし、定住人口の増加を図るため、企画財政課では、移住交流推進事業に取り組んでいます。具体的には、移住相談の実施や空き家バンクの運営、移住体験ツアーの実施、中長期滞在施設の提供などです。

平成23年度までの5年間



委嘱式の様子

で町が把握しているだけでも100名を超える方が、本町へ移住しています。

今年度の新たな取り組みとして、地域おこし協力隊を募集しました。これは、都会から移住する若者の知恵とパワー、情熱で小豆島に新しい地域おこしの風を吹き込むことをねらいにした移住施策の一つです。東京在住の真鍋邦大氏を隊員に委嘱し、6月から移住して活動していただいています。真鍋氏は「小豆島のギフトづくり」、「現代版岬の分教場」、「コミュニティハウスづくり」の3つを計画しています。

小豆島のギフトは、デザイン性に優れたカードに、醤油、佃煮、素麺、オリーブなどの特産品を、商品の持つストーリーと共に掲載し、これら魅力のある商品



のカードを12枚束ねてカタログギフトにするものです。ギフトカードという新しい形で情報発信し、島の産業の活性化をめざします。

現代版岬の分教場は、教育に強い関心を持つ京阪神の大学生を講師に招き、学習教室を開催し島の子どもの学力向上をめざすもので、まず内海中学校の3年生を対象に、夏休みの土曜日に開催しました。

コミュニティハウスは、移住を考えている人の障壁の一つである「住まい」を確保するため、安価な住まいの提供と移住者の交流の空間を創造しようというものです。

また、来年3月から始まる瀬戸内国際芸術祭2013と連携し、アートによる地域おこしを行う隊員も委嘱したいと考えています。

地域おこし協力隊の活動に、住民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

オリーブで健康・長寿の島づくり

『オリーブを用いた学校給食の取り組みについて』

内海学校給食センター

栄養教諭 山本 恭子

香川県は、糖尿病の罹患率が日本一であると言われています。児童・生徒の中にも生活習慣病の予備軍が少なからずいます。

食育が叫ばれて久しいですが、学校給食では、地産地消を推進し、生産者の見える地元の安全・安心な食材を使用しています。また、児童・生徒に故郷を愛し、生産者に感謝のできる人間に育ってほしいと願っています。

学校給食センターでは、「健康・長寿の島づくり事業」の一環として、5月の給食から、全ての調理用油をオリーブオイルに換えて調理しています。小豆島の特産品であるオリーブが健康にもたらす影響は、皆さんご承知のとおりです。

「健康・長寿の島づくり」を推進するため、オリーブオイルを活用する事は生活習慣病の予防・改善に効果

があることを確信しています。

しかしながら、学校給食は、あくまでも昼食であり、朝食・夕食は、それぞれのご家庭で調理します。各家庭でどれだけオリーブオイルを使用するかが重要なポイントではないかと思えます。学校給食が全食事回数に占める割合は六分の一程度です。健康で元気な子どもを育て、健康・長寿の小豆島にするために、ぜひご家庭でも、オリーブオイルを活用しましょう。



小豆島町バドミントン教室 受講生募集

初心者も経験者も大歓迎です。皆さんのご参加をお待ちしています。

日時 9月10日(月)・14日(金)・18日(火)・21日(金)・24日(月)・28日(金)、10月1日(月)・5日(金)の計8回

※最終日のみ19時～21時

場所 B & G 海洋センター 体育館

対象者 ○小学3年生～6年生の児童とその保護者
※ただし、児童だけで参加

する場合、保護者の方は必ず送迎をお願いします。

○町内在住または町内の事業所に勤務する一般男女

定員 40名(先着順)

受講料 1,000円

(保険料含む)

※教室初日にご持参ください。

申し込み先

社会教育課

☎82-7015

※お電話でお申し込みください。

小豆島町初心者テニス教室 受講生募集

教育委員会では、スポーツの楽しさを知っていただくきっかけづくりとして、「初心者テニス教室」を開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

日時 9月10日(月)～10月5日(金) 毎週月・金曜日
19時30分～21時30分
全8回

場所 内海総合運動公園

テニスコート

対象者 ○小学6年生以上の児童・生徒とその保護者

※ただし、児童・生徒だけで参加する場合、保護者の方は必ず送迎をお願いします。

○町内在住または町内の事業所に勤務する一般男女

定員 40名(先着順)

参加料 1,000円

(保険料含む)

※教室初日にご持参ください。

申し込み先 社会教育課

☎82-7015

※電話でお申し込みください。



カマタマーレ讃岐の皆さん

瀬戸・高松広域定住自立圏 プロスポーツクラブ 試合観戦招待事業

カマタマーレ讃岐を応援しよう!

対象者 小豆島町在住の

小・中学生と引率者

対象試合

9月23日(日)

13時～

カマタマーレ讃岐

VS

ホンダロックスC

会場 香川県営サッカー・ラグビー場

費用 無料(※高松港までの行き帰りの船代は、自己負担)

申込締め切り

9月12日(水)

申し込み・問い合わせ先

社会教育課

☎82-7015

島旅の 観光俳句の鑑賞の成果のおひかせ

小豆島町観光協議会が島内の観光施設やフェリーに設置した観光ポストに、観光客の方々から投句された観光俳句の選句結果をお知らせします。

特選 (三句)

二十年訪ね歩みし島遍路 東京都 沼田 勇
瀬戸内の棚田支える老いの汗 静岡県 今田 久帆
夕風や路地に潮の香ひしほの香 神奈川県 高橋 純子

佳作 (七句)

瀬戸内に紅葉の島を浮かべけり 岐阜県 西田拓郎
おおわだに展け露けき分教場 徳島県 田中栄子
還暦や自分探しの島遍路 神奈川県 増田郷甫
ペンションの餡にオリブの実の料理 兵庫県 田口晶子
紅葉晴れ島の岬の白灯台 千葉県 今田妙子
近づけば灯台低し風すすき 奈良県 田村英一
畔行けば道を失ふ稲田かな 東京都 中島雄一

※真砂松韻選 ※平成24年上期分 投句数 277句

県民手帳・ノート2013年版 今年もやっぴりの二冊!

予約受付中!

〈県民手帳〉

サイズ 14.5cm×8.3cm

定価 400円

〈県民ノート〉

サイズ 17.5cm×11.0cm

定価 500円

主な内容

・香川県全図



・満年齢早見表
・手紙のマナーほか
申込期限 9月7日(金)
申し込み先 企画財政課
☎75-1800
各地区公民館・図書館

芸文報

短歌 現人

七月例会 詠草

花手折り持ち行く我の後に先になりつつ蝶のひらひら
 香を嗅ぐとワイングラスに減り込ますフランス人はその驚鼻を
 巨大蛾は微動だにせず網戸に張り夫たつぷりとアースジェットす
 雨の中テールライトの赤き燈を曳きて彼の人遠くなりゆく
 畑仕事 マムシ顔出しコンニチワ お前は嫌ひ呼んでねえづら
 肝心なことすぐ忘れ忘れたきこといつまでも忘れ得ずわれ
 やぎあきら

笹百合句会

海風の涼したそがれコンサート
 ふと窓に澄み渡る月ついで長湯
 新涼や刈り倒されし草の丈
 耐え忍ぶかに向日葵の頭垂れ
 盛りなる萩に黄蝶の舞ひもして
 踏んでみて確かめてをり芝の露
 破れ地図握りしめるや夏遍路
 あれほどの夜半の雷鳴知らぬとは
 木下りよう
 黒木 寿子
 照木 幸
 久保 愛子
 左海 広子
 播磨美恵子
 武部 菅子
 波田 好博

家族相談のご案内

日時 9月28日(金)

14時～15時30分

場所 小豆総合事務所

北館2階会議室

対象者

こころの病気で治療している方の家族

内容

●こころの病気についての知識・情報の提供

●こころの病気を治療している方の家族が集まっているグループワーク

参加費 無料

申し込み・問い合わせ先

小豆総合事務所 保健福祉課精神保健福祉担当

☎ 62-1373

ほん大好き 小豆島町立図書館 ☎82-0291

新刊紹介

書名	著者名
(幼児向き)	
おひさまみたいに オムライス・ヘイ!	いしかりがわ
つやつつやなす おかめ列車嫁に行く	
(児童向き)	
おひさまのたんぼぼスプレー 好きって、こわい? ひとりって、こわい? めそめそけいくん、のち、青空	
(ティーンズ向き)	
大地のランナー めぐりあいて恋紫 空想オルガン	

新刊紹介 (一般向き)

書名	著者名
空飛ぶ広報室	有川浩
天命の扉	遠藤賀
雲の都 第4部・第5部	上遠野
戦車のような彼女たち	堂藤本
ラスト・コード	藤本
モンスター・シークレット	宮城
白ゆき姫殺人事件	森村
湖底の城 3	田村
南十字星の誓い	山田
百年法 上・下	青木
平成 3	澤本
共食	宮崎
おとうさんは同級生	中島
女子虫	市村
カンブリア宮殿 村上龍×経済人	美野
もしニーチェが短歌を詠んだら ツメが甘い	池上
アイデアは才能では生まれません トライアスロンははじめました	池上
池上彰と考える、仏教って何ですか?	池上
米澤先生に聞く、肌のホントのことウソのこと55	
布を生かすシンプル着物リフォーム 本当においしく作れる韓国家庭料理	
女子栄養大学のサラダレシピ	
夏野菜で、おうち定食	
るるる 東大阪市	

9月の行事予定

行事名	日	時	対象
論語を読む会	1日(土)	10:00～12:00	一般
古文書講座	8日(土)	10:00～12:00	//
おはなしひとみ会	9日(日)	14:00～14:30	幼・児童
更級日記を読む会	15日(土)	14:00～16:00	一般
にこにこおはなし会	16日(日)	14:00～14:30	幼・児童
読書会	16日(日)	14:00～16:00	一般

(内容:「ラプンチェルやラプンチェル」 比留間 千穂 著)

今月のロビー展

「敬老の日におすすめする図書展」 9月30日(日)まで
 「おいしいスイーツつくってみよう展」 9月30日(日)まで
 展示・貸出します。ぜひご利用ください。



オーリーブギャラリー 9月の展示 (オーブナビ小豆島2階)

今月のオーリーブギャラリーの催しは次のとおりです。ぜひご覧ください。

展示期間	展示内容
1日(土)～7日(金) (最終日は9:00～15:30まで)	食育絵手紙展
10日(月)～23日(日)	池田絵画愛好会

展示時間 9:00～17:00

第6回小豆島高校

オリーブ料理フェスティバル

オリーブ料理を作って、食べて、みんなで楽しみましょう。



小豆島特産のオリーブやオリーブオイルを使った、オリジナル料理やお菓子の応募をお待ちしています。

日程 10月28日(日)

場所 小豆島高校食物教室等
 応募資格 小学生以上
 応募規定 オリーブまたはオリーブオイルを使った料理やお菓子のレシピを募集。未発表のもので、工夫のポイント等を150字以内にとまとめ、でき上がりの盛り付け写真を添付してください。詳細はお問い合わせください。

応募方法 小豆島高校、教育委員会にある応募用紙で応募してください。小豆島高校のHPにも有ります。

申込締め切り 9月21日(金)必着
 選考方法 第1次審査
 応募レシピの書類審査
 9月下旬

● 優秀作品12点を、フェスティバル参加作品として決定。

第2次審査

フェスティバルでの調理
 10月28日(日)

● 小豆島高校食物教室で、友達や家族など、気の合う仲間(2〜3名)と一緒に料理を作り、参加者全員で試食し、受賞作品を決定。

※好評の料理には、賞状ならびに賞品を贈呈します。

問い合わせ・応募先

小豆島高校「オリーブ料理フェスティバル」係
 ☎82-2131



防災行政無線などを用いた全国一斉の緊急情報の伝達試験を実施します

9月12日(水) 10時頃と10時30分頃の2回実施します

本町では、地震・津波や武力攻撃などの緊急時に、全国瞬時警報システム(J-ALERT)(ジェイ・アラート)(※)から送られてくる国からの緊急情報を、確実に皆さんへお伝えするため、町内で情報伝達の試験を行います。

(※) J-ALERT(ジェイ・アラート)とは、地震・津波や武力攻撃などの緊急時に国から送られてくる緊急情報を人工衛星などを活用して瞬時に情報伝達するシステムです。

【問い合わせ先】

総務課行政防災係
 ☎75-1700

小豆島町が実施する試験は次のとおりです。

情報伝達手段	内容
防災行政無線の放送	各地区に設置してある屋外スピーカーおよび戸別受信機から、通常の放送と同じくらいの音量で次の放送内容が一斉に放送されます。 【放送内容】 「これは試験放送です」×3 + 「こちらは防災小豆島町です」+チャイム

平成24年度 コミュニティ助成事業 宝くじの助成金で

このたび、浜条地区防災会が、財団法人自治総合センターの宝くじ普及広報事業の助成を受けて、防災用資機材購入および倉庫の設置を行いました。
 浜条地区防災会は平成17年に自主防災組織として結成され、資機材の整備、防災ラジオの配布など、地域防災の推進に取り組んでいます。

就業構造基本調査を実施します

本町では、10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。

この調査は、国民のふだんの就業・不就業の状態を詳細に把握することにより、雇用政策を始め経済政策などに必要な基礎資料を得ることを目的に実施します。

9月上旬から調査員が調査世帯に伺いますので、調査の趣旨をご理解いただき、調査票への記入をお願いします。



防炎用倉庫



防炎用機材

小豆島 景勝地三都半島で…花と暮らこの楽しい風景を探そう！

テーマ「三都半島。花」

第3回フォトコンテスト受賞作品

受賞作品一覧（敬称略）
グランプリ

「地蔵崎 春景」

大西 敏行（蒲生）

準グランプリ

三枝 玲子（土庄町測崎）

萩本 靖子（池田）

小豆島町長賞

山本 房江（蒲野）

小豆島町観光協議会会長賞

原田 美津子（土庄町甲）

三都半島活性化協議会

会長賞

橋本 薫（土庄町小海）

三都半島フォトコンテスト
実行委員会委員長賞

中塚 英男（池田）

奨励賞

ふるさと村開村20周年記念

奨励賞

野村 紀夫（池田）

城山保存会 奨励賞

佐伯 康夫

（西宮市上甲子園）

三都をよくする会 奨励賞

森口 人見（吉野）

里山保存会 奨励賞

藤本 俊久（福田）

三木良榮さん(苗羽)に法務大臣から感謝状

三木良榮さんに、法務大臣から7月1日付で感謝状が贈られました。

三木さんは、平成15年4月から9年2か月にわたり、人権擁護委員として精励されました。

その間、高松人権擁護委員協議会の副会長・会長を歴任されました。

長い間大変お疲れさまでした。



9月11日は、「警察相談の日」警察の相談ダイヤル「#9110」

警察では、犯罪などによる被害の未然防止や県民の安全と平穏についての相談に応じており、毎年9月11日を「警察相談の日」として警察安全相談の周知を行うとともに、警察総合相談センターの相談専用電話「#9110」の利用促進を図っています。秘密は厳守されますのでご安心ください。

最近「110番」に、緊急性のない困りごと相談などがかかってきており、本来の業務に支障を来しています。「110番」は事件・事故発生時における緊急の連絡先ですので、ご利用にはご注意ください。

また併せて、『警察相談の日』の9時から16時の間、香川県警察本部で「無料弁護士相談」を実施します。希望される方は、予約が必要ですので、早めに県警本部警察総合相談センターもしくは、小豆警察署相談係にご相談ください。

問い合わせ先

小豆警察署

☎ 82-0110

NHK-BSSプレミアム

「にっぽん縦断マッる旅」お便り募集

誰かにそっと教えたい「忘れられない風景」が記された一通の手紙。「にっぽん縦断 ころろ旅」は、旅人である俳優・火野正平さんがそんな手紙をもとに地元の方々とふれあいながら自転車旅を続ける番組です。

番組では、小豆島町の忘れられない風景や景色を、エピソードとともに紹介してくれる手紙を募集しています。

応募方法など詳しくは、番組ホームページをご覧ください。NTA ☎ 0570-0661-066 (ナビダイヤル) までお問い合わせください。

応募締め切り

9月28日(金)必着

県内が舞台の番組放送予定

10月29日(月)～11月4日(日)

放送時間 月～金曜日

7時45分～8時

土・日曜日

米トレーサビリティ法 お米の産地がわかります

米トレーサビリティ法により、消費者が米穀などの産地情報を入手できます。

商品の容器や包装、外食店や小売店で、原材料の産地がどこなのか確認できます。



問い合わせ先

中国四国農政局 高松地域センター

☎ 087-831-0827

認知症の家族のご家族のご案内

認知症のご家族を介護されている方々と、認知症のご家族を介護されていた経験者の方々の相互の交流と、心身のリフレッシュを目的とした「認知症の家族のつどい」を次のとおり開催します。認知症のご家族を、ひとり自宅において出かけることに不安がある方は、一緒にお越しください。ご家族がご歓談中、音楽療法士によるレクリエーションを用意しています。

日時 9月24日(月)
13時30分～15時30分
場所 サン・オリーブ

内海病院講演会(町民公開講座)のご案内

内海病院では、国立感染症研究所から長谷川秀樹先生を迎えて、町民公開講座を開催します。

今回は、みなさんがよく名前を知っている病気でありながら、いまひとつ正しい知識が普及していない「インフルエンザ」について解説します。

どなたでも参加できます

内容 参加者同士の交流
対象者

① 町内に住所を有し、在宅で認知症のご家族を介護されている方

② 町内に住所を有し、以前に在宅で認知症のご家族を介護されていた方

参加費 無料
申し込み方法

9月7日(金)までに地域包括支援センター(☎82-7006)までお申し込みください。

また、認知症のご家族を連れて参加される方、送迎を希望される方は合わせてご連絡ください。

ので、お誘いあわせのうえお越しください。

日時 9月28日(金)

17時30分～19時

場所 介護老人保健施設 うちのみ 1階会議室

演題 「インフルエンザの謎に迫る！」

講師 国立感染症研究所 感染病理部部長

長谷川 秀樹 先生

問い合わせ先 内海病院

☎82-2121

肝炎ウイルス検診のお知らせ

肝炎ウイルス検診を9月12日(水)から実施します。検診を希望される方は9月5日(水)までに健康づくり福祉課にお申し込みください。

場所 特定健康診査・後期

高齢者健康診査と同じ会場で行います。(15ペー
ジのくらしのカレンダー
をご覧ください。)

検査内容 血液検査(B型
肝炎・C型肝炎ウイルス
検査)

対象者 昭和48年4月1日

以前に生まれた方で今までに医療機関や検診で血液検査(B型・C型肝炎ウイルス検査)を受けたことがない方

費用 800円(ただし、

平成24年4月2日時点で満40・45・50・55・60・65・70歳になられている方は無料です。詳しくはお問い合わせください。)

問い合わせ先

健康づくり福祉課

健康づくり係

☎82-7038

「自殺予防週間における全国一斉『暮らしのつどい』の相談会」のお知らせ

日時 9月12日(水)

13時～16時

場所 香川県弁護士会館2階

(高松市丸の内2-22)

相談方法 電話相談(予約

不要)および面接相談(予約制)

相談料 無料

主催 香川県弁護士会/日本弁護士連合会

相談電話番号・問い合わせ先

香川県弁護士会事務局

☎087-822-13693

元気もりもり健康食!

(小豆島町食生活改善推進協議会)

今年のテーマ ～糖尿病予防レシピ～



カラフルピーマンじゃこ炒め

◆栄養価(1人分)

エネルギー	83Kcal
たんぱく質	5.6g
脂質	4.8g
食塩相当量	0.6g

◆材 料(2人分)

ピーマン	3個	卵	1個
パプリカ	1/4個	しょうゆ	小さじ1/2
ちりめんじゃこ	15g	オリーブ油	小さじ1

◆作り方

- ① ピーマン、パプリカは5mm薄さの千切りにする。
- ② 卵を割りほぐし、いり卵を作る。
- ③ オリーブ油を熱し、①を炒め、しんなりしたらちりめんじゃこを加えさらに炒める。
- ④ ③にしょうゆをまわし入れ、②を加えさっとからめて仕上げる。

平成24年度 温浴健康教室のご案内

場 所 サン・オリーブ
時間割 13:30～14:30 健康教室(健康体操)
14:30～15:30 温 浴(入 浴)
参加費 無 料(ただし、飲食などは自己負担)

日 程	送 迎 地 区
9月13日	西村・草壁・安田・橘・岩谷・当浜・福田・吉田
9月20日	池田・蒲生・中山

※9月6・27日はお休みします。
申し込み先 健康づくり福祉課国保係 ☎82-7038

高松空港国内線到着ロビーで オリーブ作品などを展示しています

現在、高松空港の到着ロビー周辺で河田義昭さん（蒲野）と感性ときめきセミナーの皆さんの「オリーブクラフト」と高木加奈子さん（草壁本町）の「オリーブ染め」が展示されています。

これは、空港の「個性化」と「特色化」を進める取り組みの一環で、高松空港を管理する空港ビル株式会社から、小豆島の「オリーブ」



高松空港の到着ロビー

をPRしたいという要望を受けての取り組みです。展示期間は、平成25年3月19日までです。

「自転車も止まれ」の 標示板を設置しました

小豆警察署からのお知らせ

小豆警察署では、自転車に係る交差点事故を抑止するため、自転車利用者の一且停止と安全確認の促進に取り組んでおり、この一環として、このたび、小豆島町内の一時停止規制のある交差点のうち、特に自転車利用の多い中学・高校周辺に「一時停止標識（27か所）」に「自転車も止まれ」の標示板を設置しました。

自転車を利用する皆さん



「自転車も止まれ」標示板

に、自転車は車両であることとを再認識していただくとともに、交差点の一時停止規制のある場所では、この標示板が設置されている場合はもとより、標示板のない場合であっても、必ず一且停止し、安全確認のうえ、交差点を通行してください。

健康教室の出前講座を 実施しました

内海病院では、8月3日（金）に初の試みとして健康教室の出前講座を開催しました。今回は「タケサンフーズ（株）」へお伺いして生活習慣病についての健康教室を開催しました。

前半は高原医師から生活習慣病についての話をさせていただき、後半は病院スタッフによる内臓脂肪測定、血管年齢測定、骨密度測定、栄養指導、お薬の相談などを実施しました。

これからも、機会があれば健康教室の出前講座を開催したいと思っておりますので、興味のある方はお気軽にご相談ください。

問い合わせ先 内海病院
82-2121
リハビリ科 担当：田村



My Town Topics

まちのわだい

第45回小豆郡小学生水泳記録会

7月24日、土庄町民プールで、第45回小豆郡小学生水泳記録会が開催されました。

夏の日差しの照りつける会場では、児童たちの力泳に応援に駆けつけた保護者などから大きな歓声が贈られ、熱気に包まれていました。（町内関係1位のみ掲載）



学年	種目	氏名	校名	記録
5年男子	100m自由形	村角 祐輔	星城小	1'33"3
	50m平泳ぎ	箭木督次郎	苗羽小	52"1
	100m平泳ぎ	村角 祐輔	星城小	1'50"8
	50m背泳ぎ			55"9
	100m背泳ぎ	吉元 翔輝	池田小	1'59"1
	50mバタフライ	市坂 大知	池田小	47"6
	100mバタフライ	本多宗一郎	苗羽小	2'02"6
	メドレーリレー			3'16"8
	200mリレー	池田 小		2'54"1
5年女子	50m自由形			39"5
	100m自由形	川本 実桜	池田小	1'29"0
	50mバタフライ	安井美奈子	池田小	51"8
	100mバタフライ			2'04"4
	200mリレー	池田 小		2'59"7

学年	種目	氏名	校名	記録
6年男子	50mバタフライ	宮本 千宙	安田小	46"5
	100m自由形	板倉 梓	池田小	1'24"7
	200mリレー	池田 小		2'32"3
6年女子	50m自由形			34"7
	100m自由形	武井菜々歩	池田小	1'18"9
	50m平泳ぎ			47"2
	100m平泳ぎ	福山 栞	安田小	1'45"4
	50m背泳ぎ	秋長 陽和	星城小	44"2
	100m背泳ぎ	真砂 春花	安田小	1'43"7
	50mバタフライ			38"4
	100mバタフライ	三浦 亜子	池田小	1'29"7
	メドレーリレー			2'47"3
200mリレー	池田 小		2'30"5	



小豆島町臨時職員募集

平成25年1月1日から小豆島町に勤務する臨時職員の募集を行います。

募集人数および応募資格等

①臨時作業員 1名程度

(火葬場運転業務)

昭和38年4月2日以降に生まれた方で、普通自動車運転免許を取得している方

②臨時作業員 1名程度

(公園管理・育苗業務)

昭和29年4月2日以降に生まれた方で、普通自動車運転免許を取得している方

募集期間

9月3日(月)～10月31日(水)

応募用紙の請求

小豆島町役場(池田庁舎)

総務課 ☎75-1700

応募用紙の提出期限および

募集期間

9月3日(月)～10月31日(水)

応募用紙の請求

小豆島町役場(池田庁舎)

総務課 ☎75-1700

応募用紙の提出期限および

提出場所

10月31日(水) (郵送の場合

は期間内必着)

小豆島町役場(池田庁舎)

総務課まで提出してください。

さい。

小豆島看護学院生徒募集

受付期間 10月5日(金)

～12日(金)

17時

入学定員 15名

修業年限 2年

受験資格 高等学校以上卒業

業者・中学校卒業者

※それぞれ卒業見込を含む

試験日 10月18日(木)

試験時間 10時～

試験場所 小豆島看護学院

(内海病院北隣3階建

の建物)

試験科目 国語、数学、面接

受験料 10,000円

問い合わせ先 小豆郡医師

会立小豆島看護学院

☎・☎82-0498

第40回町民登山「久住山・中岳・大船山」参加者募集

日程 10月27日(土)～29日(月)

募集定員 25名(先着順)

参加費

大人(中学生以上)

45,000円

小学生 40,000円

(10月17日(水)の説明会の時に集金します。)

申し込み先 10月10日(水)ま

でに、申込書を土庄町中

央公民館へ提出し備え付

けの名簿に記入してくだ

さい。なお、電話での申

し込みは受け付けていま

せん。

説明会

日時 10月17日(水)

14時～16時

場所 土庄町中央公民館

※必ず参加してください。

やむをえず参加できな

い時は代理人でも可。

主催 小豆島山の会

問い合わせ先 丸川 肇

☎84-2360

スポーツ・吹矢

無料体験教室参加者募集

日時 9月29日(土)

13時～15時

(1時間程度の参加も可)

会場 小豆島ふるさと村

体育館

対象者 成人男女(年齢問

わす) & 小学校3年生以

上の学生

内容 ①座学(スポーツ吹

矢の歴史・効用) ②実

技体験 など

募集人員 30～40名程度

準備物 タオル・うちわ・飲

み物、上履きまたはスリッパ

主催 香川県スポーツ吹矢協会

申し込み・問い合わせ先

住所・氏名・年齢・連

絡用電話番号を明記のう

え、ハガキ・電話のいず

れかで左記までお申し込

みください。

室生2048-1 陶山哲夫

☎090-4504-7002



平成24年度 内海老人クラブカラオケ大会

日時 9月7日(金)

開演13時

場所 サン・オリーブ

1階大ホール

※町内各地から29名の老人

クラブのメンバーが出演

します。入場料は無料で、

一般の方の来場も大歓迎

です。

問い合わせ先

内海老人クラブ事務局

☎82-5318

第18回 モラロジー生涯学習セミナーのご案内

テーマ 「心新たに生きる」

日時 9月23日(日)

9時50分～15時30分

(受付…9時20分～)

会場 イマージュセンター

講師 (財)モラロジー研究所

社会教育講師 村上 英

富・宮本 勝一

参加費 2,000円(弁

当代含む。テキスト代

270円が別途必要)

後援 文部科学省・香川県

教育委員会・小豆島町教

育委員会・土庄町教育委

員会

申し込み・問い合わせ先

小豆島モラロジー事務所

☎62-1226

「命の尊さを感じて」香川県動物愛護フェスティバル

9月20日から26日までは

動物愛護週間です。この週

間に合わせて、動物との触

れ合いを通じて命の尊さに

ついて考える「動物愛護

フェスティバル」が開催さ

れ、子犬や子猫の里親探し

コーナーやペットの健康相談などが行われます。皆さん奮ってご参加ください。

日時 9月23日(日) 10時～15時

場所 (社)サンポート高松・大型テント広場

主催 香川県獣医師会

問い合わせ先

☎087-874-1877

移住者交流ワールドカフェ
～みんなで話そう。～
島の未来と移住のこと

島に移住してきた人とそれを迎えてきた地域の人で交流する機会として、移住をテーマにしたワールドカフェを行います。小豆島の移住について何か意見がある方は、ぜひご参加ください。

日時 9月6日(木)

19時～21時30分

場所 小豆島オリーブ公園

サン・オリーブ和室

参加費 無料(託児サービス有)

定員 100名

主催 (社)小豆島青年会議所

問い合わせ先

大林 ☎75-1504

shodojc@nijior.jp



ナースバンク・サテライト相談

日時 9月20日(木)

10時～15時

場所 土庄公共職業安定所

対象 就職先を探している看護職、卒業見込みの看護学生、看護職員を雇用したいと考えている施設

内容 県看護協会職員による就業相談および無料職業斡旋、進学相談など

費用 無料(予約不要)

問い合わせ先 香川県ナースセンター

☎087-864-9075

年金相談のお知らせ

公的年金について、日本年金機構から委託された社会保険労務士が無料で相談をお受けしますのでお気軽にお越しください。

日時 9月14日(金)

10時～15時

場所 内海庁舎第1相談室

※年金手帳・年金証書・振込通知書などの他、ご本人であることの確認できる物をご持参ください。

代理の方が来られる際には、委任状および依頼を受けたご本人であることが確認できる物が必

要となります。

問い合わせ先

住民課 住民年金係

☎82-7005

公的年金相談のお知らせ

高松東年金事務所による年金相談を行います。さまざまな年金の相談を受け付けますのでお気軽にお越しください。

日時 9月19日(水)

10時～15時

場所 池田保健センター

保健指導室

※年金手帳・年金証書・振込通知書などの他、ご本人であることの確認できる物をご持参ください。

代理の方が来られる際には、委任状および依頼を受けたご本人であることが確認できる物が必要となります。

問い合わせ先

住民課 住民年金係

☎82-7005

池田窓口センター

☎75-0557

高松東年金事務所

☎087-861-3867

・3868

全国一斉!法務局休日相談所(高松法務局)

高松法務局では、次のと

困った時は社会福祉協議会へ

平成24年7月から各地区で説明会を開催し「絆バトン」を配布しています

「絆バトン」とは

専用シートに緊急連絡先や持病などの医療情報、かかりつけ医療機関などを書いて、冷蔵庫に保管しておくものです。救急車を呼んだ時に役立ちます。

詳しくは、今月一緒にお配りしている「小豆島町ふくしだより13号」に掲載しています。

問い合わせ先 小豆島町社会福祉協議会
本所 ☎82-5318
池田支所 ☎75-0018

「瀬戸内しまラジ!」放送中

昨年10月から放送を開始した「瀬戸内しまラジ!」は、9月をもって終了します。

9月は、瀬戸内国際芸術祭2013や小豆島ニューフェイスフード、オリーブの島などの話題をお届けする予定です。

FM香川	周波数78.6MHz	毎週火曜日 8:25~8:30
Kiss FM KOBE	周波数89.9または77.6MHz	毎週木曜日 9:50~9:55
FM大阪	周波数85.1MHz	毎週金曜日 9:22~9:27

「瀬戸内しまラジ!」の番組公式ブログ
(<http://shimaradio.seesaa.net/>)

9月 暮らしのカレンダー

1日	土	
2日	日	
3日	月	
4日	火	
5日	水	
6日	木	特設人権相談所 10:00～15:00 池田保健センター
7日	金	
8日	土	
9日	日	
10日	月	
11日	火	心配ごと相談所 13:30～15:30 内海庁舎1階 第1相談室
12日	水	特定健康診査・後期高齢者健康診査・肝炎ウイルス検診 10:00～10:30受付 三都ふれあいセンター 13:30～14:30受付 草壁公民館
13日	木	特定健康診査・後期高齢者健康診査・肝炎ウイルス検診 10:00～10:30受付 西村公民館 13:30～14:30受付 福田公民館 入浴サービス 豊寿園
14日	金	特定健康診査・後期高齢者健康診査・肝炎ウイルス検診 10:00～11:00受付 坂手公民館 13:30～15:30受付 内海福祉会館 年金相談 10:00～15:00 内海庁舎1階 第1相談室
15日	土	木下監督に捧ぐ～アート&ゴスペルナイトin小豆島～ 19:00～21:00 中山農村歌舞伎舞台
16日	日	
17日	月	
18日	火	特定健康診査・後期高齢者健康診査・肝炎ウイルス検診 10:00～10:30受付 蒲生公民館 13:30～14:30受付 イマージュセンター
19日	水	特定健康診査・後期高齢者健康診査・肝炎ウイルス検診 10:00～10:30受付 二生公民館 13:30～14:30受付 働く婦人の家 行政相談 13:30～16:00 内海庁舎1階 第1相談室 公的年金相談 10:00～15:00 池田保健センター1階 保健指導室
20日	木	1歳6か月児健診 13:15～14:15受付 (対象児：平成23年1月20日～3月20日生まれ) 老人保健施設うちのみ
21日	金	
22日	土	
23日	日	
24日	月	
25日	火	行政相談 13:30～16:00 池田保健センター1階 保健指導室 心配ごと相談所 13:30～15:30 池田保健センター
26日	水	4か月児健診 13:15～13:45受付 (対象児：平成24年4月26日～6月26日生まれ) 10か月児健診 14:15～14:45受付 (対象児：平成23年10月26日～12月26日生まれ) 老人保健施設うちのみ
27日	木	入浴サービス 豊寿園
28日	金	すくすくルーム 9:45～10:15受付 (対象児：平成24年7月生まれ) } イマージュセンター ベビーサロン 11:00～12:00 } 内海病院講演会 17:30～19:00 老人保健施設うちのみ 1階会議室
29日	土	
30日	日	

9月21日～30日は、秋の全国交通安全運動旬間です

町内の

事故・火災・救急



発生状況

【7月】

区分	件数	1月からの計	昨年同期
発生	7	43	34
負傷者	21	64	43
死亡者	0	1	0
火災	0	6	7
救急	62	394	389

みなさんからの **寄付** (敬称略)

内海病院整備基金へ
▷石井 和子 (西村)
池田中学校へ
▷小豆島ライオンズクラブ (土庄町)
社会福祉協議会へ
▷井口 一作 (中山)



リサイクル情報

(7・8月受付分)

【譲ります】

パソコンデスク 無償

【求めます】

ミシン 無償
編み機 無償
ベビーカー 無償
チャイルドシート 無償
アイロン 無償
電動ミシン 無償
夏・冬服上下(男の子用) 120cm～130cm 無償
手織機 有償

役場では品物は預かっておりません。
ご了承ください。

ベビーベッド・蚊帳はリサイクルできました。
ご協力ありがとうございました。

リサイクル用品の情報をお待ちしています。
環境衛生課 ☎82-7008

今月の納税

- 町民税 2期
- 後期高齢者医療保険料 3期

納期限

10月1日(月)です。

※口座振替の方は通帳残高をご確認ください。

休日当番医の利用について

小豆郡医師会では、日曜、祝日などの休日当番医を決めて、救急や急患の治療にあたっています。緊急の場合には、当番医を受診してください。

なお、休日当番医は新聞などに掲載されていますので、ご確認ください。



お買い物は
地元商店を
使いましょう

小豆島を元気に！ 私の提言

No.18

『小豆島らしさを大切に』

奥山陽子さん

現住所 草壁本町

東京から小豆島に来て、1年半が経ちました。

小豆島に来て、土庄港に到着した後、神懸通まで国道を車で走りました。思ったより町だなど思ったことを覚えていません。でも、簡単に車で1周できますが、国道から外れた細い道の先に、八十八か所の札所、波のない海、力強い山、きれいな声の鳥など四季を通じて表情が変化する豊かな自然、数々の産業や歴史が数多く静かに残っています。

人も元気で親切ですし、時々、まだ誰も知らない場所を見つけたような気分になる不思議で魅力的なところだと思えます。

暮らすにもそれほど不便さを感じなくて住みよいですが、国道を走っていると歴史のある小さな名所を見逃してしまう気がして惜しいような気がします。車窓からの移動景観に「歴史」と「今」と「自然」をつなぐような工夫を施せないのかしらと思うことがあります。

いいまちの条件に、古い建物や樹木、場所を残していることといわれます。人間でもさまざまな経験や思い出をたくさん持っている人の方が魅力があるのと同じで、歴史からの魅力と、将来への活力が両方あってより魅力が増すと思いま



四方指からの眺め

す。また、島から出て行った人たちが帰ってきた時に、大きく変化していない自分の原風景が残っている場所であることはすごく重要なことだと思えます。ふるさとを見て心が安らげるような古い記憶も大切にすると、そんな姿勢が目に見えてきたらよりよいのではと思います。

ボーダーレスと言われる時代だからこそ、小豆島らしさを大切にしたいです。地域を元気にするのは、他から来た人の情報や刺激を受けつつ、やはり地域の人たち自身がどう思いどう動くかです。もつと島の人たちが島のことを知り、楽しみながら知恵や技術を共有し、小豆島のいいところを次の世代に自信を持って伝えていってほしいです。

人の動き

7月11日から8月10日まで

【おめでた】

◎出生 (11人)

赤ちゃん性別保護者地区
坂本夏穂 女 貴志 室生

石谷旺介 男 健 草壁本町

上嶋 仁 男 圭 祐

金子琴音 女 泰 久 片城

松岡きい 女 大 輔 安田

慶田帆太加 男 泰 士

笹谷優羽 男 幸 司 馬木

赤岩 善 男 友 晃

長松宗範 男 宏 竜 坂手

長松音和 女 宏 竜

砂子權里 男 加 一 福田

◎結婚 (4組)

◎婚姻 (4組)

氏名 夫 妻 地区

中野 智・静 香 蒲生

船波 雄司・知里 中山

谷岡 啓介・裕子 草壁本町

水島 仁・律子 安田

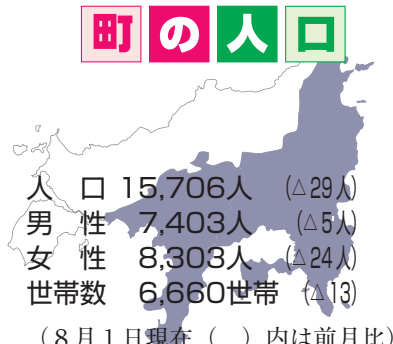
【おくやみ】

◎死亡 (14人)

氏名 歳 世帯主 地区

緋田ダイ 104 義治 池田

井上英子	87	千春	蒲生
森川マキノ	92	本村	西村
山元多鶴子	79	武司	神懸通
榎本美智子	59	建一	安田
河井淳朗	68	敏子	田
中田安代	76	研一	橋
湊 正勝	68	妙子	橋
島崎城雄	88	本	橋
塩田トヨコ	98	岡田正範	苗羽
川崎ノブコ	97	本	手
濱田正敏	79	本	手
神下喜春	87	正根	坂手
下田ミツエ	90	本	福田



▽訂正とお詫び△
▽広報しようどしま8月号5ページの津波発生時緊急待避所、南蒲野市神子地区の欄で「谷上邸上道路広場」とありましたが、正しくは「谷口邸上道路広場」です。訂正してお詫びします。



この広報紙は再生紙を使用しています。



オリーブバスは、みんなのバスです。路線バスを利用しましょう。

